

赤い羽根共同募金70周年記念

# 垂水チャリティ映画会



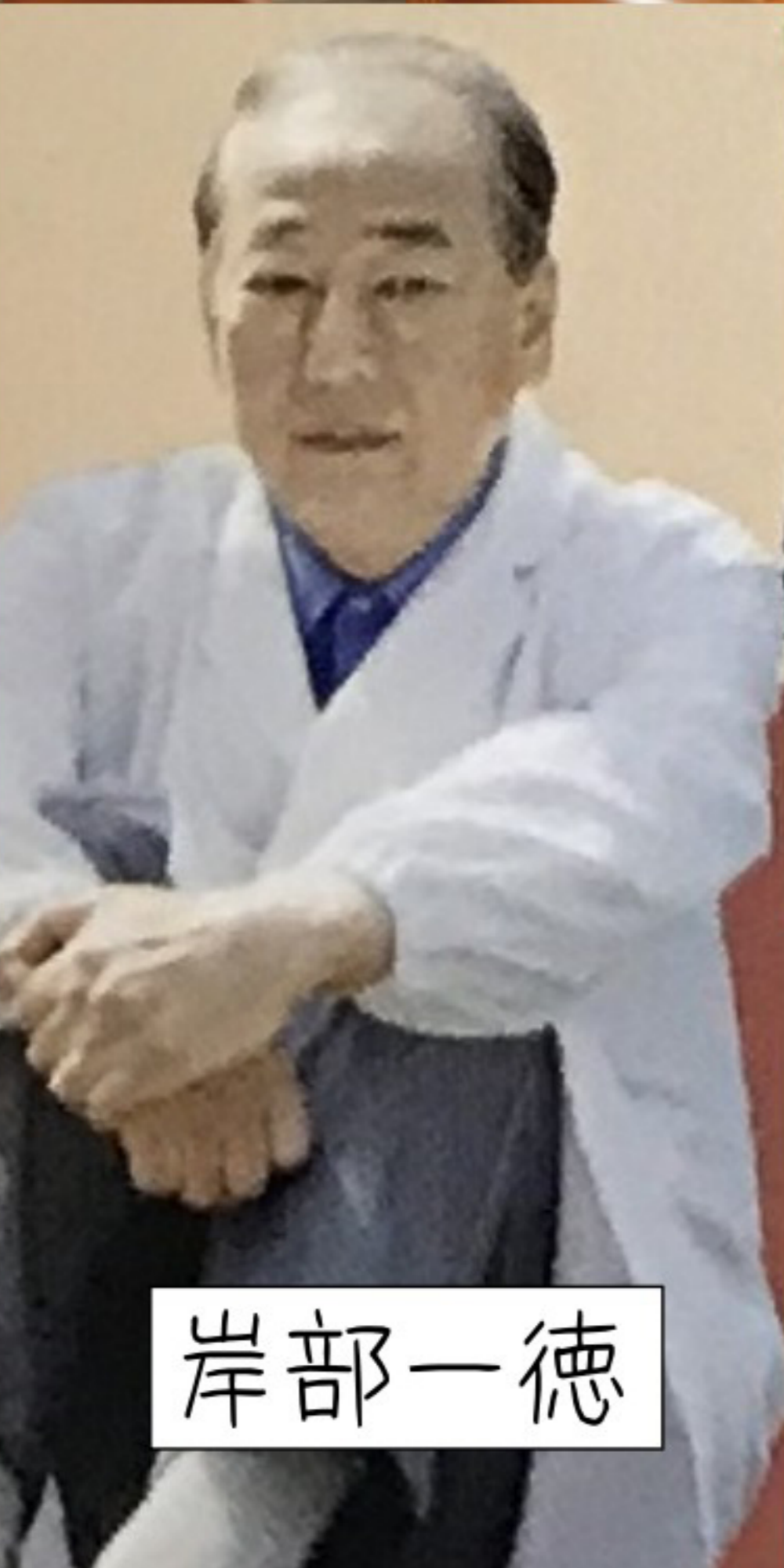
## 団地

大阪近郊にある、古ぼけた団地。昭和の面影を残すその一角で、ヒナ子は、夫で元漢方薬局店主の青治とひっそりと暮らしていた。半年ほど前に引っ越ししてきたばかり。住民たちは好奇心を隠せない。そんなある日、些細な出来事でヘソを曲げた青治が、「僕は死んだことにしてくれ」と床下に隠れてしまう…。

上映時間 104分



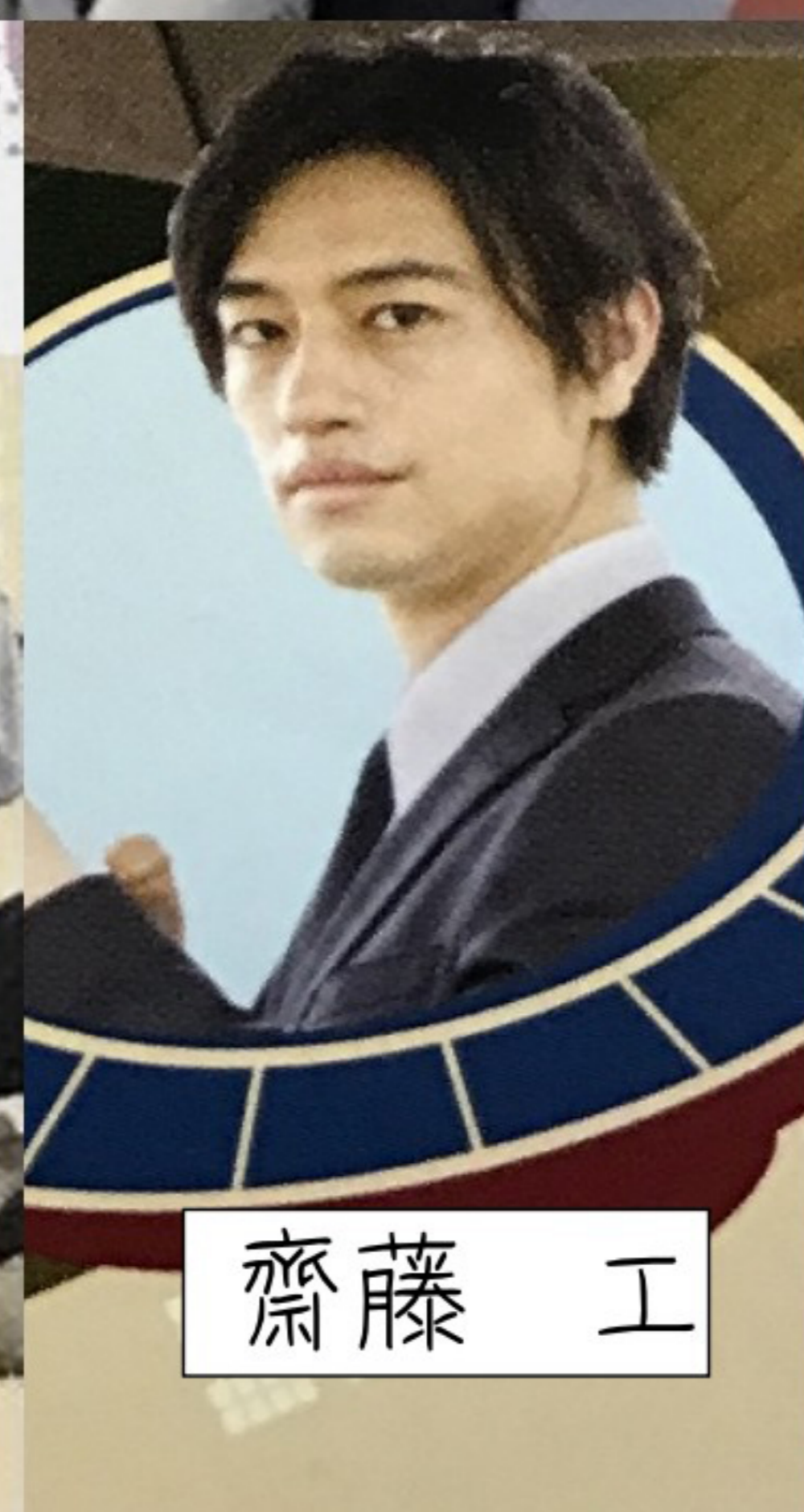
藤山直美



岸部一徳



石橋蓮司



齋藤 工

[主演]  
藤山直美



なんでもありえる昭和の集合住宅。

日時:平成29年3月30日(木)

<午前の部>10時30分~12時20分 <午後の部>14時~15時50分

会場:垂水勤労市民センター レバンテホール

料金:前売り500円 (当日800円)

主催:垂水区共同募金委員会(垂水区社会福祉協議会)

☎078-708-5151

協力:イベントサポートわかば

チケット販売:垂水区役所2F 社会福祉協議会

# 「団地でオモロイなあ… 噂のコインロッカーや」

## 誰にも予測できない しゃべくりコメディが誕生!

実在の逃亡犯をモデルに“人間の業”を余すところなく表現し、多くの映画賞に輝いた傑作『顔』から16年。日本を代表する舞台女優・藤山直美と阪本順治監督が、再びタッグを組んだ! 待望の新作『団地』は、完全オリジナルの会話劇。さまざまな人生が交差する団地という“小宇宙”を舞台に、ごく平凡な夫婦の普通じゃない日常を、独特のユーモアで描きだす。稀代のコメディエンヌ・藤山直美の未知なる魅力を引き出した、まさに新境地の“人間関係コメ

ディ」だ。絶妙な間合いで藤山の夫役を演じるのは、岸部一徳。二人と絡む自治会長夫婦は、石橋蓮司と大楠道代の名コンビ。阪本組の常連にして最強の“しゃべくりカルテット”がここに実現した。脇を固めるのは今もっとも旬な若手男優・斎藤工をはじめ、鷹赤兒、宅間孝行、竹内都子、濱田マリなど芸達者たち——。飛び交うブラックな噂と妄想、やがて訪れる仰天の結末。その隙間から、人が生きていくことのおかしさと切なさがほろほろと零れ落ちてくる。

私はナンジンでも大丈夫、  
火星人も。

山下ヒナ子

(団地に越してきた平凡な主婦)

清治君が腐ってるだなんて…  
ありえないだろ!?

行徳正三 (団地の自治会長)

効果きめんです…  
日本語は難しい。本当です

しんじろう  
真城

(まるで異星人のような青年)

白状しなさい、裏切り者!  
一部始終ぜんぶ。  
洗いざらい何もかも

行徳君子  
(正三の妻、団地のゴミ管理人)

どうせ僕は人望ないんや!  
僕は団地から消えるんや

山下清治

(無職、元漢方薬局店主)

大阪近郊にある、古ぼけた団地。昭和の面影を残すその一角で、山下ヒナ子は、夫で元漢方薬局店主の清治とひっそりと暮らしていた。半年ほど前に店を閉め、引っ越してきたばかり。腰は低いがかかせを捨てた寡黙な、住民たちは好奇心を隠せない。調子のいい自治会長の行徳と、妻で“ゴミ監視役”の君子。クレーマーで次期会長を狙う吉住に、暇を持て余した奥さま連中、ときおり訪れる妙な立ち居振る舞いの青年・真城だけが、山下夫妻の抱えた過去を知っていた——。そんなある日、些細な出来事でヘソを曲げた清治が「僕は死んだことにしてくれ」と床下に隠れてしまう。夫の姿が団地から消えても、淡々とパートに通い続けるヒナ子の言動に、隣人たちの妄想は膨らむばかり。「もう殺されてると思う…」。一人がつい口にしてしまった言葉がきっかけに、団地を覆った不安は一気にあらゆる方向へと走りだして……。

danchi-movie.com

脚本・監督: 阪本順治

藤山直美 岸部一徳 大楠道代 石橋蓮司 斎藤工 富浦智剛 / 竹内都子 濱田マリ 原田麻由 滝裕可里 / 宅間孝行 小笠原弘晃 / 三浦誠己 鷹赤兒

製作総指揮: 木下直哉 プロデューサー: 武部由実子 菅野和佳奈 音楽: 安川午朗 音楽プロデューサー: 津島玄一 撮影: 大塚亮 照明: 杉本崇 美術: 原田洋生 録音: 尾崎聡 編集: 菅原信一 スクリプター: 今村治子 装飾: 栗山寛

衣裳: 岩崎文男 ヘアメイク: 小沼みどり VFXプロデューサー: 西尾健太郎 助監督: 小野寺陽洋 製作担当: 松田恵一良 製作・配給: キノフィルムズ R.kino films ©2016『団地』製作委員会 [2016年/日本/カラー/103分/ビスタサイズ/5.1ch]

f @danchi\_movie

